虹別地区学校運営協議会

ＣＳ通信

第　３　号
令和８年１１月発行
発行責任者　山本志伸

第３回　学校運営協議会が開催されました

１０月２７日（火）１０：００より、令和８年度３２回学校運営協議会が、虹別小学校にて開催されました。ご多忙の中にも関わらず、１１名の委員およびオブザーバーの方々にご出席いただきました。

開会の言葉に続き、まず過日開催されました「餅つき交流会」についての反省を行いました。次に３０分ほど小学校の授業参観を行いました。１、２年生の「国語」と「自立活動」、３，４年生の「国語」、５，６年生の「家庭」の授業を見ていただきました。その後の協議の時間では、各小中学校より前期の教育活動についての報告と、授業の感想、今後の地域と学校の関わり等、充実した話し合いが行われました。以下、協議で出された発言や意見です。



（餅つき交流会について）
・準備も問題なく、当日も流れよく実施できた。子どもたちも楽しんでいた。
・中学生が少なかったかな…
・子どものいない方でも参加できるようにできれば。
・餅米を蒸かす等、特定の方の負担がある。誰でもできるような引き継ぎ方が必要。
・餅つきにこだわらない地域交流の在り方もあるかもしれない。
・どうせなら、雑煮やおしるこなどもできたら…と思うが、時間の生み出しが難しい…。
・スリッパの下にお餅がついており、翌日、乾いた状態の餅をはがすのにとても大変だった…。
　→次回は、各自スリッパについた餅を取ってもらうようアナウンスする。
（その他、授業参観等）
・自分の子ども以外のクラスを参観する機会がないので、良い機会となった。
・複式は大変だが、それを生かした授業をしてくださっているなと感じた。１，２年生ができていることがすごいと思った。
・（複式授業について）以前、教室の真ん中にアコーディオンカーテンを引いていた時もあった。
・大変そうで心配もされるが、自分たちで「学び方を学んで行く」ことが複式授業のメリット。
・今年のキャンプ（公民館講座）は楽しかった。今でも自分たちの子どもの頃の遠足やキャンプのことを覚えているくらい、体験的な活動は記憶に残る。
・虹別にいるなら、虹別らしさや良さを知る体験を子どもたちにさせたい。

この度も大変充実した協議会となりました。参加された委員の皆様方におかれましては、重ねてお礼申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

次回協議会（最終回）は、２月１０日（水）１０：３０より、酪農センターにて開催いたします。